

高鍋ロータリークラブ 会報



会長 長谷川 修身
副会長 長 濱 博
幹事 緒 方 隆 憲
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
例会場 ホテル泉屋 2F
事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4
ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第 2135 回 令和 2 年 10 月 22 日プログラム

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング | 8. 各委員会報告 |
| それこそロータリー | 9. 外部卓話 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 点 鐘 |
| 4. 会長の時間 | 11. |
| 5. 幹事報告 | |
| 6. 出席報告 | |

第 2730 地区ガバナー 風呂井 敬
中部グループガバナー補佐 金丸 憲史
同 副補佐 日高 均
高鍋ロータリークラブテーマ
『高鍋 RC ブランドの確立を目指そう！』
RI 会長テーマ 『ロータリーは機会の扉を開く』
第 2730 地区テーマ 『不易流行・ロータリーの
基本を堅持し、変化に適応するクラブを』
10 月の月間テーマ
経済と地域社会の発展月間・米山月間

本日の例会案内

- *外部卓話—高鍋警察署長 上平賢一様
- *100 万ドルランチ BOX

次回例会案内 ; 10 月 29 日 (2136 回)

- *新入会員オリエンテーション 18:00~
- *夜間例会 点鐘 18:30
- *クラブ研修会 19:00~20:00

第 2134 回例会内容 (10/15)

☆会長の時間

皆さんこんにちは。
朝夕冷えだして秋を感じるようになりました。夏バテ気味だった体調も元に戻っているように感じます。

今日は三原君が出席してくれました。彼の笑顔とあいさつは会を明るく和やかにしてくれます。

さて、本日は来年 6 月 12 日から台湾で 2021 年台北国際大会が行われますので日本と台湾の友好についての話をしたいと思います。日本台湾交流会の調査によると最も親しくすべき国、海外旅行したい国、最も好きな地域、この三部門で日本は一位を占めています。80%が日本に親しみを感じているそうです。また日本人もアジア地域で一番好きな国としてダントツの一位で台湾を選んでいてとても身近に感じられる国です。その象徴が 2011 年 3 月 11 日に起きた東日本大震災で台湾から 200 億円以上の義援金と 560 トンもの支援物資が寄せられ親日ぶりを発揮し多くの日本人が感動しました。どれだけ親日なのか一人の日本人を紹介します。

会長 長谷川 修身君



今も「台湾で最も尊敬されている日本人」と称される八田興一。大正七年から彼は当時日本の統治下にあった台湾に土木の技師として勤務しその生涯のほとんどを台湾で過ごし、台湾の開発に人生を捧げました。その最大の仕事は嘉南平野に農業用水を供給するための、灌漑工事です。15 万ヘクタールにも及ぶ嘉南平野は、河川が少ないために深刻な旱魃の危険に常にさらされた不毛の土地とされてました。農民たちは水不足に悩まされながら、貧しい生活を送らざるを得ず、また雨期には逆に洪水の危険があるという、治水事業が不可欠の場所でした。彼はその大規模な水利工事の指揮を執りダムを建設して水源を確保し、さらに水路を平野に縦横に張り巡らせて、不毛の地を豊穡な大地へと変貌させようとしたのです。1920 年から始まった工事は 1930 年の完成まで実に 10 年に及びますが、彼は陣頭指揮を執り続けました。その彼の行動は台湾人からも日本人からも篤く信頼されたと言われます。その結果、貯水量 1 億 5 千万 m³の大貯水池・鳥山頭ダムと、嘉南平野一帯に 16,000km にも及ぶ細かく張り巡らせた水路が完成、これらは(嘉南たいしゅう)と呼ばれました。これによって台湾最大の肥沃な穀倉地帯と生まれ変わります。

今ではサトウキビ、マンゴー、スイカ、バナナなどが実り、米は二期作ができるそうです。ダムの建設中、落盤事故などで 134 人が犠牲となりましたがその慰霊碑には、

彼の強い希望により全員の名前が日本人と台湾人を区別することなく亡くなった順番で彫られています。当時台湾は日本の統治下でしたが、八田興一は日本の国益だけの為に灌漑事業を行った訳でなく、まして自身の立身出世の為に現地の人の暮らしが少しでも豊かになるようにとの思いですから今も慕われているのだと考えられます。当時は八田興一だけでなく多くの無名の日本人が台湾で頑張ってくれたお陰で今も親日国です。

しかし現在は台湾と日本は正式な国交はありませんし、他の国とも国交が結ばれません。何かとても不思議な感じがします。ですが同じ国際ロータリーを愛する国としていつまでも友好関係を続けていきたいと思えます。

そのために2021年台北国際大会に出席してきます。

☆幹事報告

<文書案内>

- *ガバナー補佐よりガバナー公式訪問懇談会のお知らせ
- *国際ロータリー研究会事務局より第49回ロータリー研究会第2部へのご案内 (Zoom オンライン会議)

幹事 緒方 隆憲 君



☆米山月間卓話 財団米山委員長 井上 博功 君

ロータリー米山記念奨学事業とは？

日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業。日本のロータリーが協同で運営する民間奨学団体。

将来、日本と世界を結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動のよき理解者となる人材を育成する事です。これはロータリーの目指す“平和と国際理解の推進”そのものです。交流を大切にし、民間最大の国際奨学事業。2020年度の奨学生数は883人。事業費は14億6千万円。



☆各委員会報告



国際奉仕委員長 青木善明君



広報雑誌 IT 委員長 樋口清和君



クラブ研修委員長 坂田師通君



社会奉仕委員長 森本直樹君

☆BOX披露 親睦活動委員長 曾我部 幸夫 君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

【長谷川修身君】三原君久しぶりの出席ありがとうございます。井上君卓話よろしくお願ひします。

【井上博功君】誕生日のお返しとして。今月は米山月間です。来月はロータリー財団月間です。寄付をしましょう。米山財団委員長。

【福岡直樹君】わが娘が高文祭で特選(絵画)をもらいました。全国大会に連れて行ってもらえます。

【酒井義之君】10月1日の夜間例会にて新入会員歓迎会を行なっていただきありがとうございました。「奉仕の心」を常に持ち、長谷川会長のもと頑張っていきます。宜しくお願いします。



☆出席報告

出席委員 中島 幸浩 君

出席状況 (10/15)

会 員 数	38名
出席会員数	32名
ホーム出席率	88.89%
修正出席率	97.22%



ピアノ演奏 森幸子さん



本日の食事

